BAIKO GAKUIN UNIVERSITY

LIBRARY SUPPORTER

梅光学院大学図書館サポーター

広報誌　第 28 号

タブララサ

Tabula rasa

はじめに

この度は本誌を手に取っていただき誠にありがとうございます。

第 28 号では、2023 年度、2024 年度の活動の一部を掲載しています。2024 年には新しいメンバーも加わり、新たな活動にもチャレンジすることができました。この冊子が、私たちの活動に興味を持っていただけるきっかけの一つになれば幸いです。

Tabula rasa とは

“Tabula rasa（タブララサ)”とは、社会契約説を唱えたジョン・ロックの言葉で、ラテン語で「白紙」を意味します。

「生まれたとき人は皆白紙である。

そこに、経験によって様々な観念が書き込まれる。」

私たち図書館サポーターも「白紙」に書き込んでいくように活動の幅を広げていき、多くの経験をしていきたいという思いを込め、2005 年の「図書館新聞」を起点として広報誌の名前としています。

図書館サポーターとは

梅光学院大学の学生目線で図書館をよりよくして行こうと活動しているボランティア団体です。図書館を盛り上げるために、様々な活動に取り組んでいます。活動内容はみんなで考えながら行っているため、毎年変化しています。

本が好きや人や本をあまり読まない人にも図書館に興味を持ち、心地よいと感じてもらえるように活動しています！

目次

・はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

・Tabula rasa とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

・図書館サポーターとは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

・2023 年、2024 年活動紹介

☆新入生歓迎会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

☆Instagram 開設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

☆Instagram 連動企画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

☆本の福袋・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

☆LUCIS 祭の出店（古本市）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

・4 年生より・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

・編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

2023、2024 年　活動紹介

新入生歓迎会

４月５日(水)の学友会オリエンテーションで新入生に向けて部活動等のアピールをすることが決定！ 図書館サポーターから２名の部員が活動紹介をすることになりました。
3 月 20 日(金)のリハーサルでは、開催予定通り体育館で行われ、段取りの確認や場所決めがあり、当日を想定した打ち合わせが入念に執り行われました。そして最大の見せ場である本番で、迎え入れられる新入生を前に、図書館サポーターの魅力をどのようにアピールするか、何度も頭の中に思い描きました。

本番当日は、順番に回って来る新入生のグループへ、図書館サポーターの魅力を、３分で伝える。どんどんやって来る新入生のグループへ向けて、懸命にメッセージしました。
あっという間にランチ会とその後に予定されていた懇談会の時間に。
無事、全ての行程が終わりましたが、待望の入部希望の新入生は見当たりません。来年度以降の入部希望者に期待です。後をよろしく。

Instagram 開設

梅光学院大学図書館サポーターの Instagram を開設しました！

図書館サポーターの活動内容や図書館情報を発信しています。特に図サポメンバーのおすすめの本紹介はとても好評です！
梅光学院大学の学生だけでなく、地域の書店さんからもフォローしていただいています。

次に読む本に迷ったら、
ぜひ図サポの Instagram をのぞいてみてください！👀

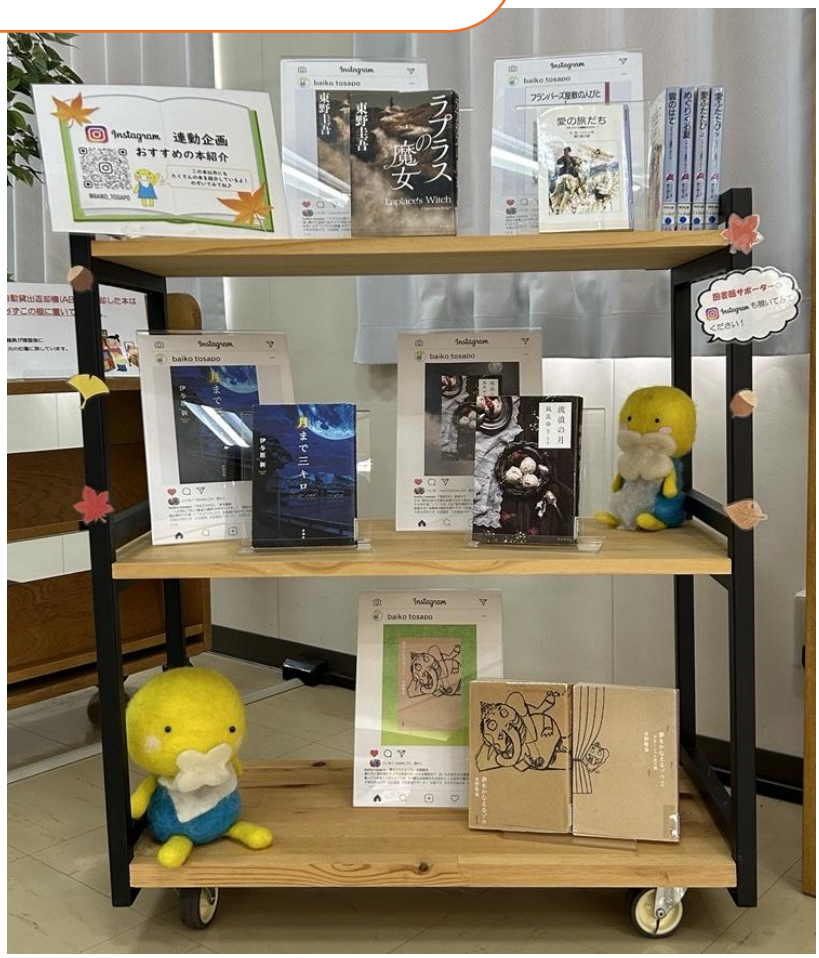
Follow me!

@BAIKO_TOSAPO

Instagram 連動企画
おすすめの本紹介

Instagram で紹介している中から大学で貸し出しをしている本を集めました！
投稿画面と並べて Instagram から本が飛び出したかのような展示を行いました。

読書の秋にスマートフォンを置いて、本の世界を堪能してもらえたと思います。



本の福袋

本の福袋とは…テーマに沿って選んだ３冊の本が入った紙袋を、紙袋ごと貸し出します。紙袋に入った状態で貸し出すため、利用者はどんな本が入っているか借りるまで分かりません。

図書館サポーターの恒例企画になっています！

2023 年度

夏ならではのかき氷や夏の恋など

さわやかな福袋となりました🍧

2024 年度

夏に涼しく感じてもらうため

怖い本、怖い絵本シリーズが多い福袋

となりました👻

LUCIS 祭の出店（古本市）

ご好評につき、今年も LUCIS 祭古本市を開催！

今年度も、先生方から提供していただいた本を

前年度分を含め、販売しました。

まずは来場者の方々が目を引くことを第一に心掛け

レイアウト、漫画を含めた文学系の本は子どもにも

人気の出店となりました。

売上金は図書館サポーター活動費として使用します

店番には謎のメイドさんが！？

４年生より

１年生の入学式を終えて、図書館へ向かうと、本の匂いに包まれる。高校の時から図書委員会として活動したことのあった私は、早速図書館サポーターになりたいと改めて決心して、図書館の受付レセプションへ。図書館サポーターとしての仕事は、POP 制作、福袋作成をはじめ、初めてのことばかりで手間取ることも多々ありましたが、図書館教諭の先生からの助言や諸先輩方の助け、そして周りの同級生に沢山の刺激を貰いながら、なんとかやり遂げることが出来ました。感謝します。貴重な経験をさせて頂き、ありがとうございました。重ねて感謝申し上げます。

図書館サポーター部員　小林誠也

右も左も分からない１年生の春、本が好きだと言う理由だけで入部した部活でした。私にとっての本は、人生の疑似体験という側面が強くあり、１人で読むものだと考えていましたが、物語を誰かに薦めることや、その魅力を伝えるということは、私の読書生活の考え方を変えてくれました。何も分からない所から、１冊の本に興味を持たせるということはとても難しい事だと思いますが、図書館サポーターの活動を通じて得たことを基に個人的にも読書の輪を広げていけたら素敵な事だと感じます。関わっていただいた方々含め、貴重な体験をありがとうございました！

図書館サポーター副部長　岡田拓也

４年間図書館サポーターとして活動してきて、本の楽しみ方をたくさん知ることができました。本はその面白さを人に伝え合い、また新たな本と出会うということの繰り返しなのだと分かりました。
部員の数が少なく、できる活動も限られていましたが、協力していろんな活動ができました。
図書館サポーターの活動を通して様々な人と関わることができ、とても楽しかったです。図書館の先生方、部員の皆さん、ありがとうございました！

図書館サポーター部長　富永映実里

編集後記

ここまで「Tabula rasa」をご覧いただき、ありがとうございました。作成しながら図書館サポーターとしての活動を振り返ることができました。

そして、このように楽しく活動することができたのは、皆さまのご支援があったおかげだと実感しております。この場をお借りして、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

今後も図書館サポーターの活動を見守っていただけると幸いです。本のことや図書館について気になることがあれば気軽に声をかけてください。

最後まで読んでいただきありがとうございました。

梅光学院大学図書館サポーター広報誌「Tabula rasa」第 28 号

発行日：2024 年 12 月 29 日

発　行：梅光学院大学図書館サポーター

編　集：梅光学院大学図書館サポーター